

商品名

N SPORT スライドレール**Development system** 研究・開発体制

リベットを用い、スライドレールへの直接溶接を僅少に抑えて製造。
スムーズなスライドを実現。

シートレールの心臓部、金属であるスライドレールに直接溶接を行うと、熱膨張をとめない、その後収縮します。その際生じる金属の歪みが、シートレールのスライドが硬くなる最大の要因となります。

N SPORTでは、スライドレールと車体取り付けフレームをリベットで固定。スライドレールへの直接溶接は補助的に行うことで、溶接箇所を僅少に抑え、スムーズなスライド（※）を実現しています。

※ 取り付け方法の誤りや、経年変化による車両の歪みもスライド不良の要因となりますが、多くの場合、正しい取り付け方法や、調整を行うことで解消されます。

ヒューマンセンタードデザイン(人間中心設計)によるものづくり

N SPORTでは、全ての製品において、人間中心設計を基本理念に「人間のためのものづくり」を行っています。

ローポジションが求められるスポーツカーにはローポジションシートレールを、多目的に使われるミニバンやSUVにはポジション選択が可能なシートレールを設定。さらには、車種それぞれのカテゴリの違いや、欧米人との体格差からも生じる（純正シートの）座面傾斜角の違いにも注視し、最適な製品設定に努めています。

また、シートの下に大きくスペースが空く車種には、シート下部の露出を極力抑えた形状を採用するなど、美観にも配慮しています。

**Production system** 生産体制

全てのシートレールを日本国内自社工場で製造。
シートレール各部の溶接から組み付けまで、
熟練の職人がひとつひとつ丁寧に仕上げた国内生産品です。

Quality control system 品質管理体制

シートレールは受注生産ですが、
製品出荷までのリードタイムは通常「受注後3営業日後」（※）と、
迅速なお届けを心がけています。
また、職人の目視による一点一点のキズ等のチェック、
手動での動作（スライド）確認を行ったうえで出荷しています。

※ 万一部材が欠品している場合や、繁忙期は異なります。

ホームページアドレス <https://www.n-sport.co.jp/index.html>

商品問合せ

(株) ワッツ受注センター TEL 052-824-6321 FAX 052-824-7116

商品名

N SPORT スライドレール

Support system サポート体制

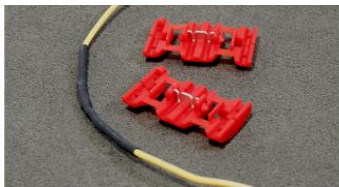
シートレールの前後いずれかを低く（高く）したい、シートレールのスライド域を前に（後ろ）にずらしたいなどのご要望にも（装着後を含め）可能な限り、柔軟に対応します。

また、弊社製品に設定が無い場合は、お客様のお車をもとに採寸・製作対応します。

製作費用・期間など、詳しくは弊社まで直接お問い合わせ下さい。

TYPE LINEUP

N SPORT S1 Side 1 Position 横どめ1ポジション シートレール	N SPORT S4 Side 4 Position 横どめ4ポジション シートレール	N SPORT S16 Side 4x4 Position 横どめ4x4ポジション シートレール	N SPORT B1 Bottom 1 Position 底どめ1ポジション シートレール	N SPORT B4 Bottom 4 Position 底どめ4ポジション シートレール	N SPORT B16 Bottom 4x4 Position 底どめ4x4ポジション シートレール
N SPORT S6 Side 6 Position 横どめ6ポジション シートレール	N SPORT S36 Side 6x6 Position 横どめ6x6ポジション シートレール	N SPORT SSD Side Super Down 横どめスーパーダウン シートレール	N SPORT B6 Bottom 6 Position 底どめ6ポジション シートレール	N SPORT B36 Bottom 6x6 Position 底どめ6x6ポジション シートレール	
N SPORT SSD-V Side Super Down VERTICAL 横どめスーパーダウン シートレール ヴァーチャル	N SPORT S1 Porsche Side 1 Position 横どめポルシェ専用 シートレール	Detail デイテール 			



サイドエアバッグキャンセラー付属
標準装備・オプション装備を問わず、サイドエアバッグが設定されている車種には、警告灯の点灯を防ぐサイドエアバッグキャンセラーを付属させました。



シート取り付けボルト付属
シートをとめるボルト類は全て付属致しておりますので、シートをお持ちであれば、こちらの商品のみで取り付け可能です。



シート後方に6種類の高さ調整機能

スライドレールに固定したフレーム後方に2個、車体取り付けフレーム後方に3個設けたボルト穴の組み合わせで、シート後方を2x3=6種類の高さに調整可能。側面のボルトで高さを調整するため、前後異なる高さでもスライドレールに余計な負荷がかからず、スムーズなスライドはそのままに、6種類の高さ及び座面角度でセットできます。



Detail デイテール



スムーズなスライドを実現

スライドが硬くなる最大の要因、「溶接熱」による金属（スライドレール）の歪みが起こらないよう、車体取り付けフレームとスライドレールを、リベット&ボルトで固定。スライドレールへの直接溶接は補助的に行うことで、溶接箇所を僅少に抑え製造しています。また、シートレールへ純正シートベルトキャッチの移設が必要な車種については、ベルトキャッチステーをリベットで固定。溶接熱による歪みを排除することで、よりスムーズなスライドを実現しています。



シート後方に4段階の高さ調整機能

スライドレール後方のステーに4個設けたボルト穴と、後方の独立した車体取り付けフレームを組み合わせて、シート後方を4段階（※1）の高さに調整可能。車体取り付けフレームが独立しているため、高さ調整時にスライドレールにかかる負荷を軽減しながら、4段階の高さ及び座面角度にセット（※2）できます。

- ※1 一部車種は3段階（適合表に記載）
- ※2 下方への調整時、スライドレール後方のステー先端と、車体フロアや車体取り付けフレームが干渉し、調整可能な段数が制限される場合があります。その際は、鉄ノコギリやグラインダーでステーをカットして下さい。

シート下部のスペースが広いミニバン、SUV、4WDなどにおいて、（シート下部の）露出を防ぎ、腰高でも高い剛性を実現。また、スライドレール前後のステーのボルト穴を長穴にしたことにより、左右方向への調整も可能です。



シート前後に各4段階、計16種類の高さ調整機能

スライドレール前後のステーに4個ずつ設けたボルト穴と、ボックス型の車体取り付けフレームの組み合わせで、前後それぞれ4段階（※1）の高さ調整が可能。前後異なる高さ（※2）にすることで、4x4=16種類の高さ及び座面角度にセットできます。

- ※1 一部車種は3段階（適合表に記載）
- ※2 基本的には前後同じ高さでの取り付けを推奨しています。前後異なる高さの場合、構造上、スライドレールに負荷がかかり、スライドが硬くなる場合があります。あらかじめご了承下さい。

